



朝霞地区医師会 ^{り きょうど} 李 慶徳
☎464-4666

はじめに

この2年間、わたくしたちは新型コロナウイルスによる感染拡大の波を何度も経験しました。特に昨夏の第5波は最大のものでした(執筆時12月現在)。感染拡大防止のための皆さまの忍耐と医療従事者の命を削る努力の間に、世界中で治療薬の研究開発が進められてきました。日本においても新型コロナウイルスに対する新しい知識と治療法が医療現場に刻々と導入され厚生労働省により「新型コロナウイルス感染症 診療の手引き」としてまとめられています。

「診療の手引き」

医療従事者が感染対策に留意して診断しやすく適切な治療法が選択できるように体内の酸素量などによって軽症、中等症Ⅰ、中等症Ⅱ、重症と分類されています。中等症Ⅱと重症では、有効な治療法が無く命にかかわることもありますし、回復したとしても合併症や後遺症で苦しむことになるため、診療の手引きでは重症化を防ぐことに力点が置かれています。ワクチン、抗ウイルス薬、中和抗体薬による三段構えの重症化予防と、重症化した場合には暴走する免疫反応を抑えるステロイドなど免疫抑制薬を使用し人工呼吸器などによる治療法が述べられています。

三段構えの重症化予防策としての治療法

第一段 ワクチン

ワクチンには、「**個人を守る**」と「**社会を守る**」という2つの役割があります。ワクチンを受けるとその病気に対する抵抗力がつくられ、その人の感染症の発症あるいは重症化を予防することができます。また、多くの人がワクチンを受けることで、集団の中に感染患者が出ても流行を阻止することができる**集団免疫効果**が発揮されます。ウイルスによって動揺した**社会を治す**効果があります。

第二段 経口抗ウイルス薬

従来の抗ウイルス薬は注射薬であるため投与に時間と場所が必要で混雑する身近な診療所では扱いにくいもので、**手軽に処方可能な経口薬**の開発が待たれていました。厚生労働省は2021年12月に経口抗ウイルス薬を特例承認しました。この経口薬は、体内に侵入したウイルスが増殖するのを抑える作用があります。海外のデータでは、新型コロナウイルスによる入院や死亡のリスクを30%低下せたとされています。

第三段 画期的な治療薬 中和抗体薬

厚生労働省は2021年7月に中和抗体薬を特例承認しました。人類とウイルスとの闘いの歴史でワクチンに次ぐ画期的な転換点となります。中和抗体とは、ウイルスや細菌など、特定の異物に結合することで、それらの異物を体内から除去するためにはたらく分子です。新型コロナウイルスに特化した中和抗体を人工的に作成した新薬になります。実際に朝霞地区医師会においても第5波の後半から中和抗体薬が積極的に使用され**非常に高い威力**を発揮しました。

中和抗体薬の利点

ワクチン接種により人体が十分な量の抗体を作るためには接種完了後から数週間待たなければなりません。基礎疾患を有する人ではワクチンを接種していても感染した際にウイルスに打ち勝つための十分な量の抗体を迅速に作る事ができず重症化してしまう人もいます。中和抗体薬は、人工的に作られた抗体を一度に大量投与しますので、**即効性**があり、高齢や糖尿病などの免疫不全状態でワクチンの効果が薄い人にも**非常に高い威力**を発揮します。

中和抗体薬の問題点

中和抗体薬は発症から1週間までの人に投与すると効果があるとされ、時期を逸すると病状が悪化します。また、中和抗体は既存のウイルスに対して設計された抗体を用いるので、新規出現した変異株に対して無効となることがあります。**中和抗体薬は大量生産が難しく供給量が限られています**。さらに投与の対象となるのは基礎疾患を有する方に限定されています。以上から、自分自身や大切な身近な人、社会をウイルスから守るためには、大量生産可能でウイルスの広がりを抑えるワクチンが最も効果が高いものであることを知っておく必要があります。

おわりに

新型コロナウイルスに対する最も優れた対処法は予防することです。3密回避、マスク着用、アルコール消毒とワクチン接種で感染を抑えることができます。残念ながら発症した場合には、早期診断がとても重要です。受診から検査、診断、治療に至るまで数日かかることもあります。基礎疾患を有する方は重症化する前に早期に治療が受けられるようにしましょう。家族、学校、職場での発熱や風邪症状のモニタリング、発症者があれば迅速なスクリーニング検査を施行するような身近な生活の中での理解と安心して早期受診できるシステムの構築が大事と思われます。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
3	6	和光 門田医院	内、循内、皮、小	461-6412	志木	志木北口クリニック	心内、精、神	471-2661
	13	志木 たで内科クリニック	内、消内、アレ、糖内	485-2600	朝霞	ふじい整形外科	整外、リハ	450-1188
	20	新座 橋本内科クリニック	内、循内、糖内、小	481-2626	新座	飛田耳鼻咽喉科	耳	479-4062
	21	朝霞 あおば台診療所	脳外、内、小	474-5270	朝霞	北朝霞整形外科	整外、内、リウ、リハ	474-7711
	27	新座 田中内科医院	内、外、循内、消内	477-3536	志木	田島耳鼻咽喉科医院	耳	475-3308

※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。

救急医療のお問い合わせ

- 埼玉県南西部消防本部 ☎460-0123
- 埼玉県救急電話相談 #7119(全国共通ダイヤル)または ☎824-4199 (ダイヤル回線、IP電話、PHS)

日曜日、祝日に開局している薬局

下のコードから確認できます。

